

インド中央塩類土壌研究所（ICAR-CSSRI）

研究活動紹介セミナー

日時：2023年9月15日（金） 10:00～11:30

場所：鳥取大学 乾燥地研究センター 多目的室（聴講無料）

言語：英語

講演者：

インド農業研究員会（ICAR）－中央塩類土壌研究所（CSSRI）

所長：Dr. YADAV Rajender Kumar・Director

土壌・作物管理部長：Dr. RAI Arvind Kumar

灌漑排水部長：Dr. SATYENDRA Kumar

連絡先：藤巻晴行

インドにおける水産・畜産も含めた農業分野での研究開発は、インド国立農業研究委員会（ICAR：Indian Council of Agricultural Research）が統括しており、インド中央塩類土壌研究所（CSSRI：Central Soil Salinity Research Institute）は、その傘下の研究機関である。CSSRIは1969年にインド北部のハリアナ州で設立され、インド国内の様々な農業地域において「塩類・アルカリ土壌の管理」や「低品質の灌漑水の使用」など、土壌の塩類化対策を専門とした研究を実施しています。

国際農林水産業研究センター（JIRCAS：Japan International Research Center for Agricultural Sciences）は、ICAR、CSSRIと2018年2月に共同研究覚書（MOU：Memorandum of Understanding）を締結し、インド北部のヒンドゥスターン平野において、灌漑農地における低コストの塩類化対策の開発に向けた共同研究を実施しています。

これまでの共同研究に多大に貢献してきたDr. YADAV Rajender Kumarが2023年3月にCSSRIに所長に就任されました。この度の来日を受け、CSSRIの研究内容についてご紹介頂きます。

時間	内容	講演者
10:00-10:05	紹介	藤巻
10:05-10:30	CSSRIの研究紹介	Director Dr. YADAV Rajender Kumar
10:30-10:40	質疑・応答	
10:40-10:55	CSSRI 土壌・作物管理部門での研究	Head, Division of Soil and Crop Management Dr. RAI Arvind Kumar
10:55-11:05	質疑・応答	
11:05-11:20	CSSRI 灌漑排水部門での研究	Head, Division of Irrigation and Drainage Engineering Dr. SATYENDRA Kumar
11:20-11:30	質疑・応答	